

平成26年度国民保護簡易型図上訓練（DIG形式）実施概要

～中河内・三島・泉北の3地域計11市町・消防機関と府警察が参加～

《実施目的》

- ・国民保護に係る知識向上や事態想定、手順の確認等の対応力の向上
- ・住民避難のイメージ力の向上
- ・地域における消防・警察・行政の連携強化

《参加機関》

市町村・消防機関
大阪府警察
大阪府

《実施日》

中河内地域 平成27年2月18日（水）午後1時～午後4時30分
泉南地域 平成27年2月24日（火）午後1時～午後4時30分
北河内地域 平成27年3月20日（金）午後1時～午後4時30分

《主な訓練項目》

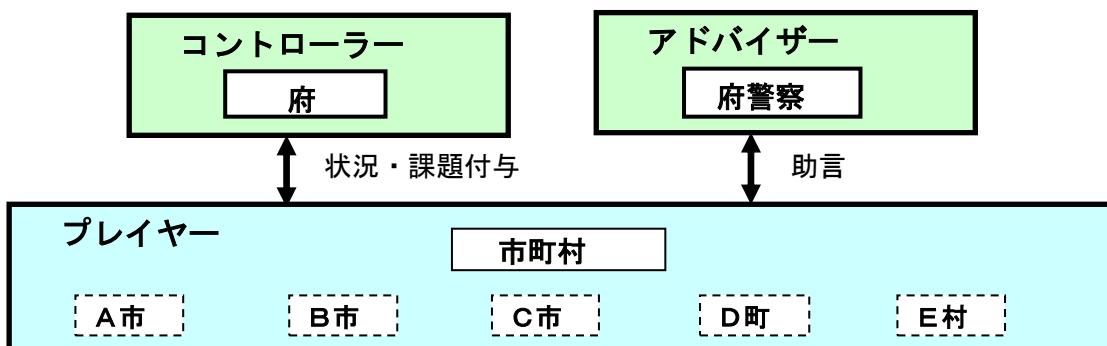
- ・第1ステージ 国民保護上の地域特性について（地図への関連施設の標示、地域特性分析）
- ・第2ステージ 地域で想定される国民保護事態について（施設・被害等想定、対応策検討）
- ・第3ステージ 事例に基づく対応手順について（住民の避難に関する具体的対応案の検討）
*訓練に先立ち、避難実施要領のパターン作成の手引き等について説明した。

《訓練の方法等》

- ・簡易型図上訓練（DIG）※

※ DIGとは、Disaster（災害・危機）、Imagination（想像・想定）、Game（ゲーム）の頭文字をとったものであり、被害状況等を地図上に分かりやすく落とし込み、コントローラーが災害発生時の天候・時刻等の状況を付与し、それに対してプレイヤーが知恵を出しあって対応・実施手順を討議・発表する訓練である。

- ・今回の訓練体制



- ・府が状況・課題を付与し、府警察が助言を行う。
- ・市町村・消防の各テーブルに府警察（地域警察署）も同席し、討議・発表を行う。

<訓練の様子>

■中河内地域

場所：中河内府民センタービル



■三島地域

場所：三島府民センタービル



■泉北地域

場所：泉北府民センタービル

